

ネットワークカメラ

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になります。この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この設置説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

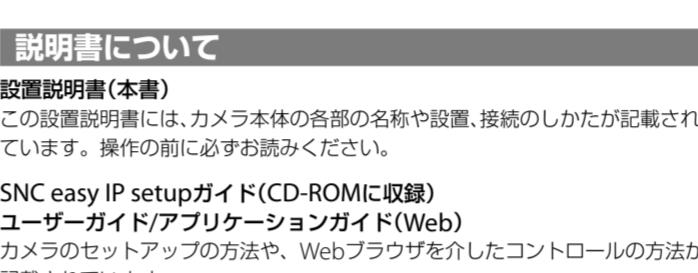
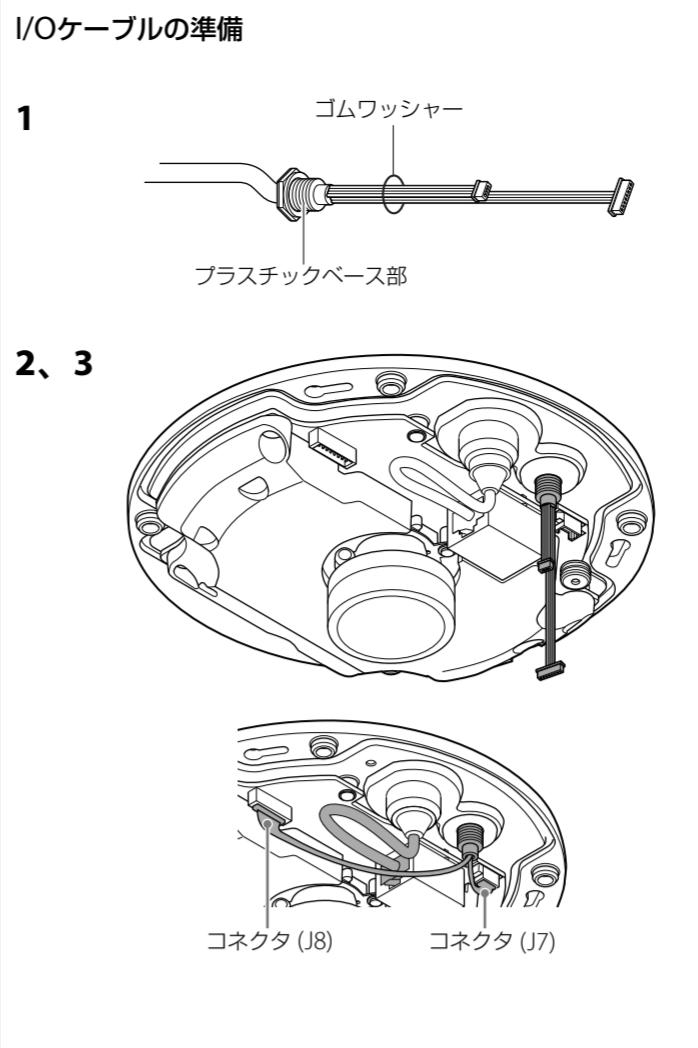
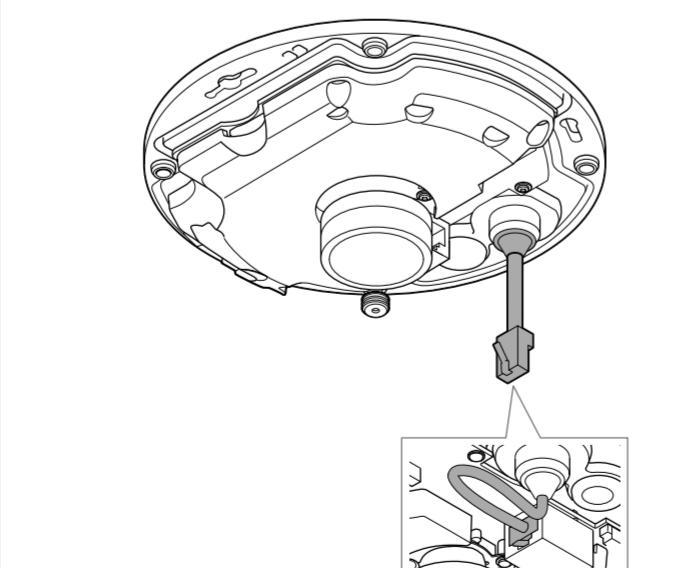
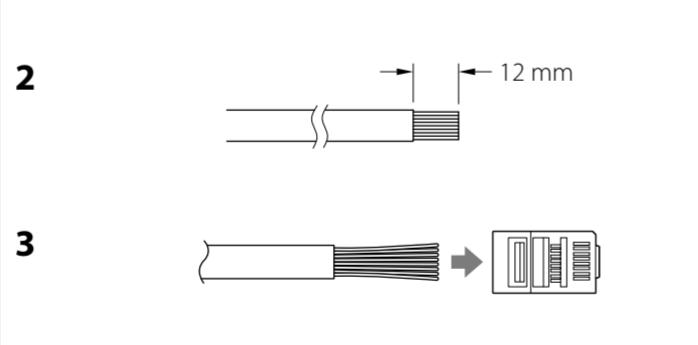
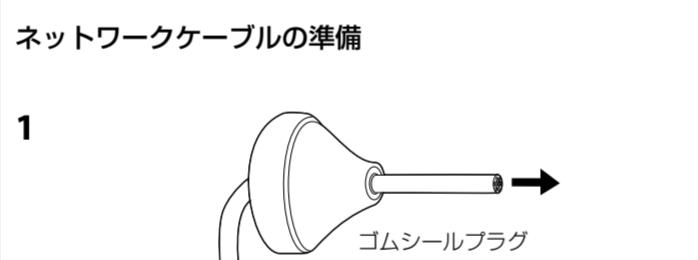
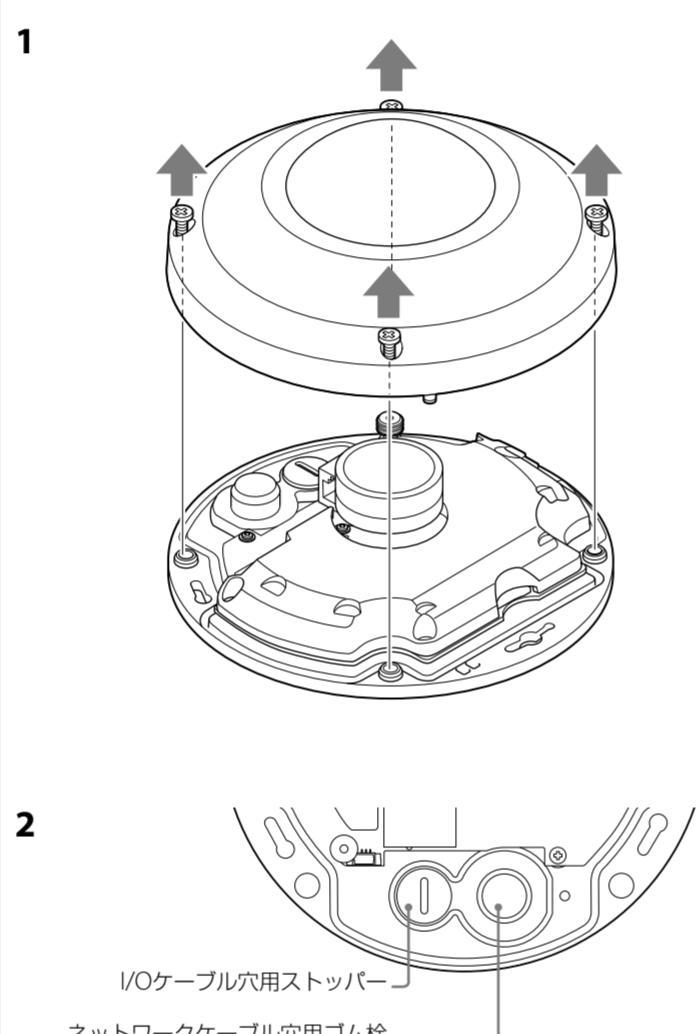
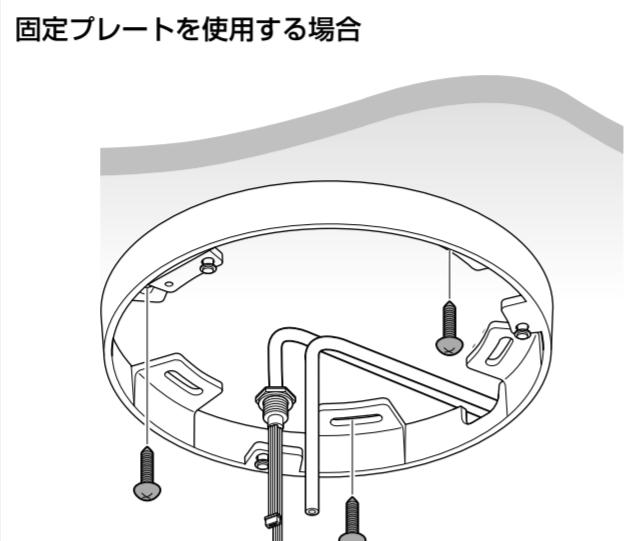
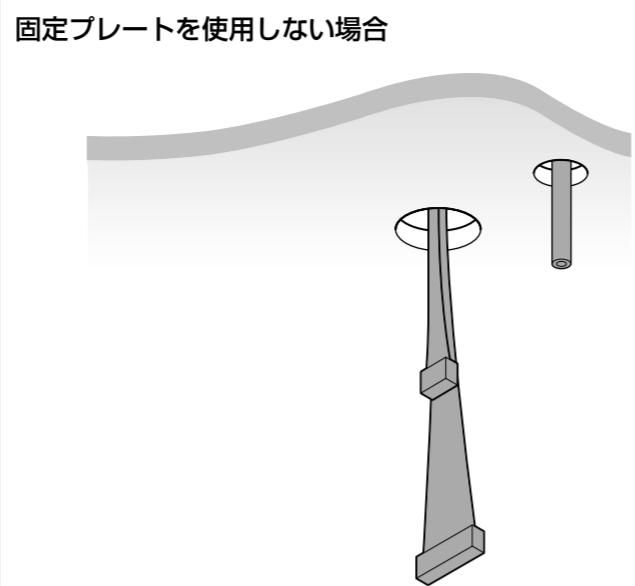
SNC-HM662

IPELA

© 2013 Sony Corporation Printed in China



4529630020



コネクタ (J8) コネクタ (J7)

① コネクタ (J7)
I/Oケーブルを接続します。

② コネクタ (J8)
I/Oケーブルを接続します。

③ リセットスイッチ
このスイッチを押すと本機が再起動します。

長押し(数秒間)すると工場出荷設定に戻ります。

④ POWER (電源)インジケーター
カメラに電源が供給されている場合はこのインジケーターが点灯します。

⑤ NETWORK (ネットワーク)インジケーター
ネットワークに接続されているときは点灯、または点滅します。ネットワークに接続されていないときは消灯しています。

設置

△警告

- 壁や天井など高所へ設置する際は、専門の工事業者に依頼してください。
- 天井への設置は、本体と固定プレートを含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと落下して大けがの原因となります。
- 天井や高い場所にカメラを設置する場合は、落下事故防止のため、別売のロープを取り付けてください。
- 天井へ設置した場合は、1年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

カメラの取り付け位置を決める

固定プレートを使用しない場合

(ケーブルを本機底面から配線する場合)
カメラの撮影方向を決めてから、付属のカメラベース用アライメントステッカーを使って、ネットワークケーブル配線用の穴(Φ14 mm)とI/Oケーブル配線用の穴(Φ20 mm)をあけ、ネットワークケーブル、I/Oケーブルを配線し、カメラベース取り付け用穴(3か所)の位置を決めます。

固定プレートを使用する場合

(ケーブルを本機側面から配線する場合)
カメラの撮影方向を決めてから、付属の固定プレート用アライメントステッカーを使って、固定プレート取り付け用穴(3か所)の位置を決め、ネットワークケーブル、I/Oケーブルを固定プレートの側面を通して配線し、取り付けネジで天井/壁に固定してください。(ネジの頭部形状: Φ7 mm 高さ3 mm以下(固定プレートについて)をご覧ください。

△警告

取り付けネジについて
設置する場所や材質により、使用するネジ類が異なります。(ネジは付属していません。)
鋼材の場合: M3ネジとナットで固定してください。(六角ボルトは使用できません。)
木材の場合: タッピングネジ(呼び径3)で固定してください。板厚は15 mm以上必要です。
コンクリート壁の場合: ドライビット、またはプラグボルトで固定してください。(M3ネジのボルト頭部形状: ナベネジ、六角ボルトは使用できません。)
ジャックショットボックスの場合: ジャックショットボックスのネジ穴に合ったネジで固定してください。(ネジの頭部形状: Φ7 mm 高さ3 mm以下(固定プレートを使用しない場合))

△警告

設置する場所や材質により、適切な取り付けネジを使用してください。適切な取り付けネジを使用しないと落下して大けがの原因になります。

ネットワークケーブル、I/Oケーブルの準備

ご使用環境に合わせ、必要なケーブルを準備します。
1 付属のドライバーで4本のネジを緩め、カメラベースからドームケースを取りはずす。

2 ネットワークケーブル穴用ゴム栓をマイナスドライバーではす。

ネットワークケーブルの準備

• ネットワークケーブル引抜法(単位: mm)
推奨ケーブル径: 24 AWG (0.51 mm)

ご注意

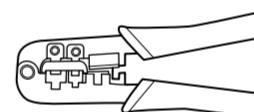
ネットワークケーブルは直径5 mm ~ 8 mmのケーブルをご使用ください。それ以外の太さのケーブルを使用した場合、防水性能が満たせなくなる原因となります。

組み立て手順

- 1 ゴムシールプラグに穴を開け、ゴムシールプラグの開口部にネットワークケーブルを通す。
- 2 ネットワークケーブルの被覆の一部を剥く。
- 3 ネットワークケーブルにコネクタを取り付ける。

ご注意

ネットワークケーブルにコネクタを取り付けるには、RJ45圧着工具が必要です。



- 4 カメラベースの底面からケーブルを通し、ネットワークケーブルをLANポート(RJ45)に接続し、防水処理のためにゴムシールプラグをカメラベースに取り付ける。

ご注意

LANケーブルの抜き差しするときに、周囲の部品を傷つけないよう注意してください。

I/Oケーブルの準備

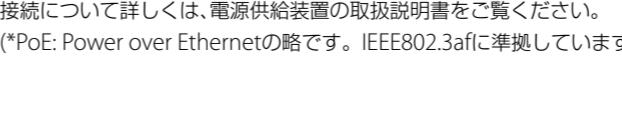
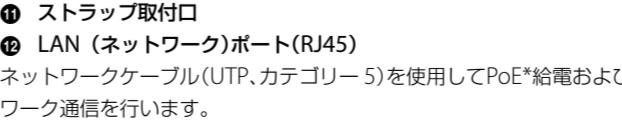
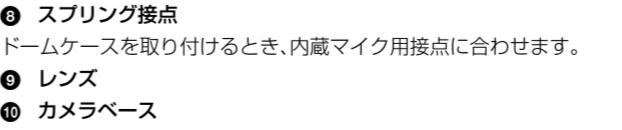
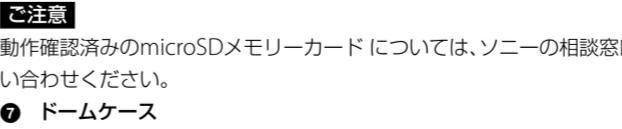
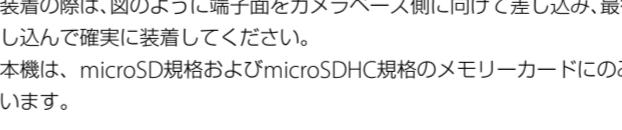
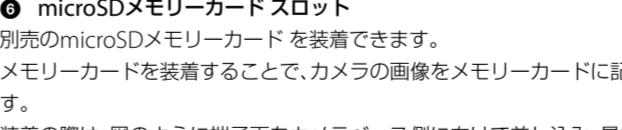
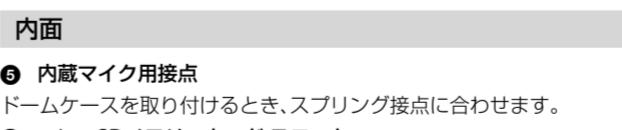
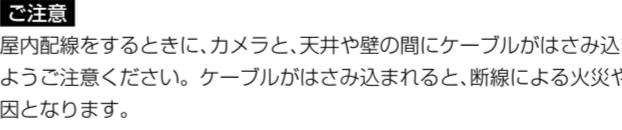
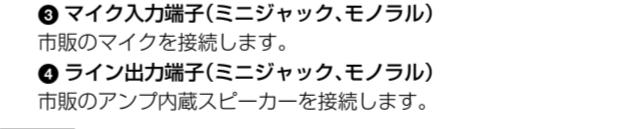
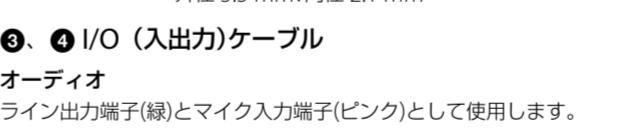
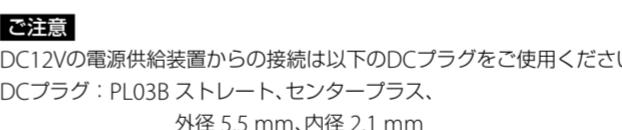
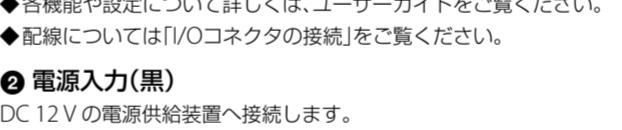
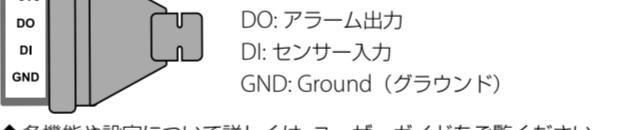
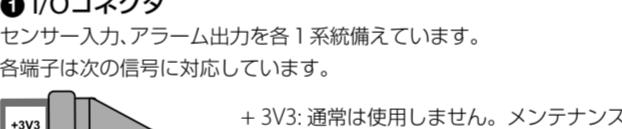
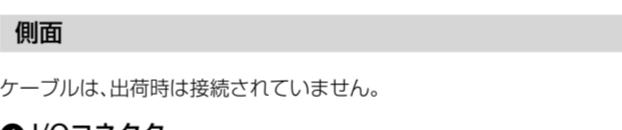
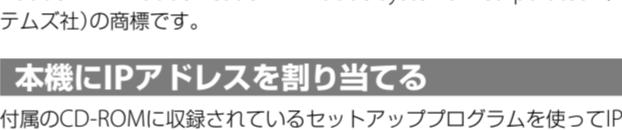
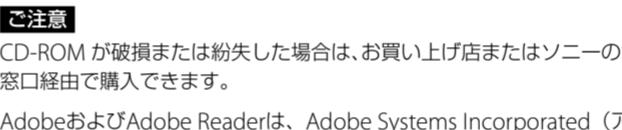
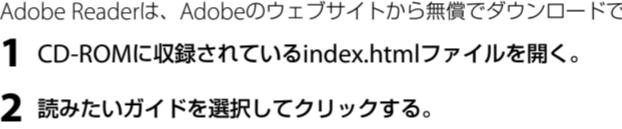
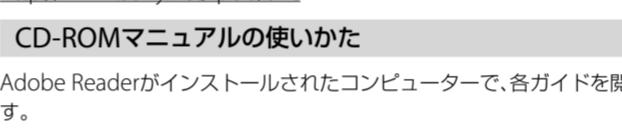
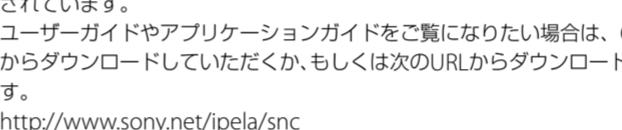
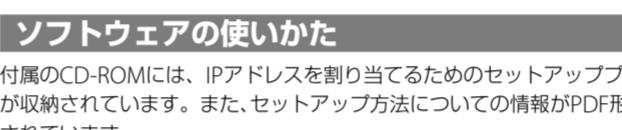
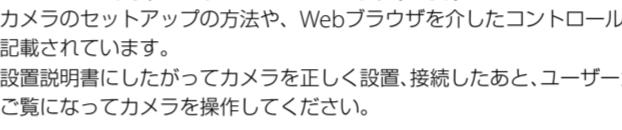
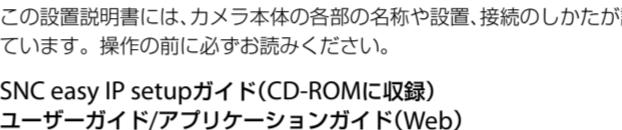
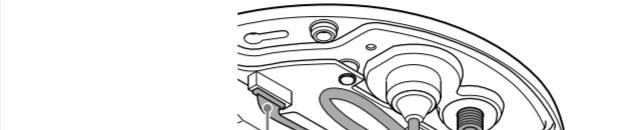
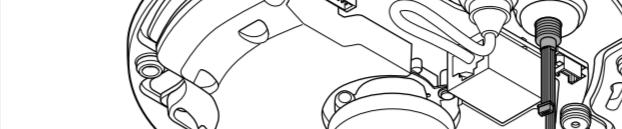
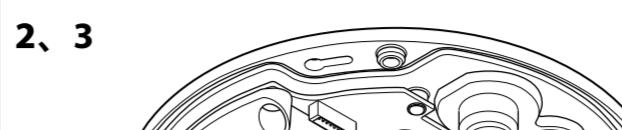
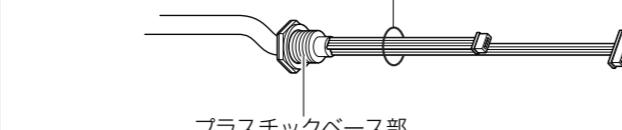
- 1 I/Oケーブルに付属のゴムワッシャーを取り付ける。
- 2 カメラベースの底面からケーブルを通し、プラスチックベース部をしっかりと締めつける。
- 3 I/Oケーブルをコネクタ(J8)とコネクタ(J7)に接続する。

ご注意

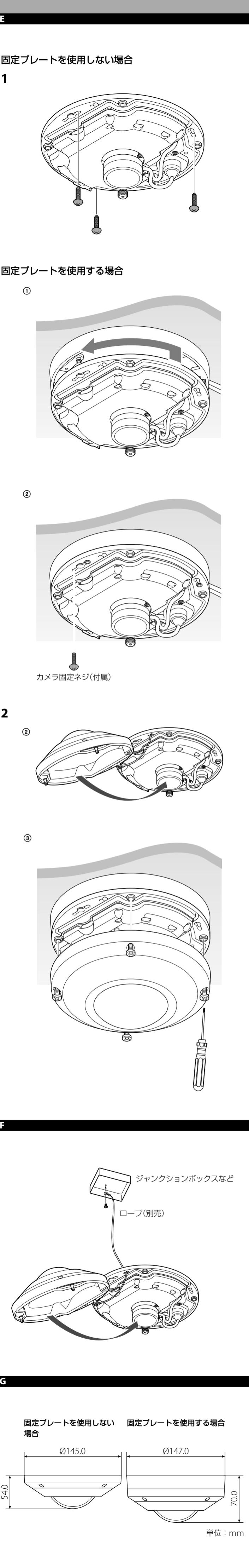
- 0.5 N·m で締めつけてください。
- ケーブルは強く引かないでください。端子からはずれるおそれがあります。

(裏面へ続く)

I/Oケーブルの準備



(裏面へ続く)



E 固定プレートを使用しない場合

1 カメラを取り付ける

固定プレートを使用しない場合
(ケーブルを本機底面から配線する場合)
取り付けネジでカメラベースを天井/壁に固定する(3か所)。使用するネジについては、「取り付けネジについて」をご覧ください。

固定プレートを使用する場合
(ケーブルを本機側面から配線する場合)

- ① カメラベースを固定プレートに取り付け、反時計回りに回す。
- ② 付属のドライバーでカメラ固定ネジ(付属)をしっかりと締めて、カメラベースを固定プレートに固定します。

ご注意
付属品以外のネジを使用した場合、正常な取り付けができます、落下するおそれがあります。

2 ドームケースを取り付ける。

① ドームケース内側に付いている乾燥剤を、付属の両面テープを使用し、付属の乾燥剤と交換する。

ご注意
ドームカバー内側の遮光シートから乾燥剤を取りはずす際は、遮光シートを変形させないようにご注意ください。

② スプリング接点と内蔵マイク用接点を合わせて、ドームケースを取り付けます。

③ 付属のドライバーでネジをしっかりと締めて、ドームケースとカメラベースを固定する(4か所)。

ご注意
すべてのネジが正しく取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられていない場合、防水性能が満たせなくなる原因となります。

④ ドームカバーに付いている保護シートをはがす。

ご注意
電源コードや接続ケーブル、コネクタに浸水がないように設置してください。機器内部への浸水や故障の原因となります。

落下防止用ロープの取り付け

天井や高い場所にカメラを設置する場合は、落下事故防止のため、別売の落下防止用ロープを取り付けてください。

ロープは、図のように先に本機のストラップ取付口に通してから、天井や壁のジャンクションボックスなどにネジ(付属していません)で固定してください。

落下防止用ロープについて詳しくは、ソニーの販売店または販売代理店へお問い合わせください。

ご注意
ロープを取り付ける際、金属部がショートしないよう、ご注意ください。

接続

ネットワークへの接続

市販のネットワークケーブル(ストレートケーブル)を使って、本機のLANコネクタとPoE(*)給電機能を持った装置(ハブなど)を接続します。

電源は、ネットワークケーブルを通して供給されます。詳しくは、PoE対応ハブなどの取扱説明書をご覧ください。

(*PoE : Power over Ethernetの略。IEEE802.3af準拠の機器。)

市販のネットワークケーブルを使って、本機のLANポートとネットワークのルーターまたはハブでの接続もできます。

電源の接続

本機は、次のいずれかの方法で電源を供給できます。

• DC 12 V

• IEEE802.3af準拠の電源供給装置(PoE方式)

* PoE: Power over Ethernetの略です。

ご注意

• 電源を入れたあと、すぐに電源を切らないでください。電源を切る場合は、5分程度お待ちください。

• PoE方式で電源を供給する場合、DC12V電源入力はしないでください。

IEEE802.3af準拠の電源供給装置への接続

IEEE802.3af準拠の電源供給装置はネットワークケーブルを通して電源を供給します。詳しくは電源供給装置の取扱説明書をご覧ください。

DC 12 V電源への接続

本機のI/Oケーブルの電源入力端子(黒)をDC 12 Vの電源供給装置へ接続します。

• DC 12 Vは、AC 100 Vに対して絶縁された電源を使用してください。

電源の使用電圧範囲は次の通りです。

DC 12 V: 10.8 V ~ 13.2 V

• DC 12 Vの配線には、ULケーブル(VW-1 style 10368)を使用してください。

推奨電源ケーブル

ケーブル(AWG)	#24	#22	#20
最大ケーブル長(m)	9	15	23

ご注意

電サージ対応の電源供給装置を必ずご使用ください。

I/Oコネクタの接続

センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ/オープンコレクター出力装置

カメラ側 外部

3.3 V

センサー入力

メカニカルスイッチ

または

オープンコレクター出力装置

アース

アラーム出力への配線図

カメラ側 外部

アラーム出力

外部電源(DC 24 V max)

回路例

アース

GND

N

外部電源(DC 24 V max)

回路例

アース